

平成14年度 予算のあらまし



▶第四次総合計画

昭和62年に町長就任以来、福祉の町を目指し、社会資本の整備など多くの事業に取り組み、町民みなさんの深いご理解とご協力を賜り各種事務事業が順調に進められてきたことを深く感謝申し上げます。

特に全町民の願いでもある下水道事業は、農業集落排水事業の東光寺谷地区が4月から供用開始となり、7処理区すべてが完成します。公共下水道事業についても関係地区の皆さんや地権者の方々の深いご理解のもと、平成15年供用開始に向けて順調に進んでいます。更に北部処理区においても揖斐川町と一体となり事業計画が進められることになりました。この地域も一日も早く事業着手できるよう事務を進めていきます。

このように取り組めます

池田町長

国の経済情勢は悪化を続け、企業倒産も依然として高水準で先行きへの深刻感が一層増しています。こうした厳しい財政状況を克服し、足腰の強い自治体を目指すため、新たな枠組づくりに向けた市町村合併への取り組み・研究が一層加速化してきています。池田町はどうあるべきか、住民説明会などの状況も踏まえ一番良い組み合わせを考える時期にきていますが、今少し熟慮していきたいと思えます。

好評いただいているグリーンセラ池田温泉ですが、利用者から多くの改善要望がある中、宿泊施設を備えた住民の健康増進と活性化に向けた観光の拠点となることを願い、(仮称)健康福祉施設池田温泉の事業を着手します。

昨年策定しました、池田町第四次総合計画に掲げてあります安心で活力に満ちた健康文化都市の実現にむけてさまざまな事業が計画通り進むことを願っています。



パソコンの相談窓口を「情報ステーション」に開設

町民一人当たり

| 負担するお金 | 使うお金 | |
|--|--|---|
| 固定資産税  48,700円 | 民生費  59,537円 | 土木費  44,869円 |
| 町民税  38,426円 | 教育費  40,725円 | 衛生費  34,561円 |
| たばこ税  3,927円 | 農林水産業費  32,507円 | 総務費  30,876円 |
| 軽自動車税  1,544円 | 商工費  26,297円 | 公債費  21,440円 |
| 鉱産税及び特別土地保有税  45円 | 消防費  12,552円 | 議会費  4,880円 |
| 合計 92,642円 | その他  1,319円 | 合計 309,563円 |

この数字は、4月1日現在の人口24,364人で算出しています

基礎知識

一般会計と特別会計、企業会計

一般会計とは、行政を運営するのにもっとも基本的な経費を中心に計上したものです。その意味では、町民にサービスを提供する目的を達成するための必要な経費を経理する会計です。例えば、保育園の経費は民生費、道路を造るのは土木費に計上されています。

特別会計は、特定の事業を行う場合、歳入歳出を一般の歳入歳出と区別した会計です。国民健康保険特別会計や農業集落排水事業特別会計や温泉施設特別会計などがあります。

企業会計は、民間企業と同じように、その事業で得ることのできる収入をもって支出をしていく独立採算を原則とした会計です。池田町では下水道事業がこれにあたります。